

Aisleep ～ダブル効率化～



対応×対策＝ムダな訪室が超激減!!

リアルタイム見守り



- ・ 事故の前に
- ・ 検知を見てから

起こる事に対応

睡眠解析サービス（無料）



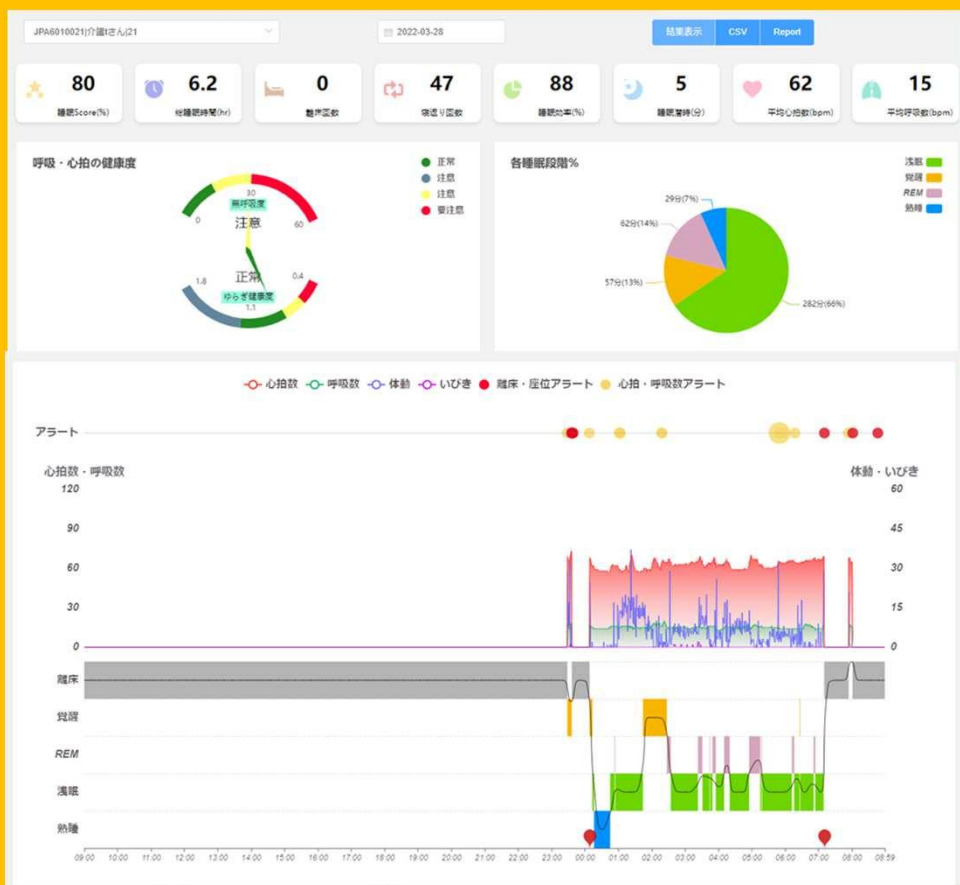
- ・ 訪室増加の原因に
- ・ 転倒リスクごと

根本的な対策

Aisleep ～かんたん活用術～

施設様ごとのデータ活用をアドバイス!!

睡眠日誌



睡眠週報



Aisleep ～ 活用の前に～

- **必要な項目から**

- **空いた時間で**

- **問題解決したい方に**

**事前知識なしのデータ活用で、
業務が変わります。**

STEP
1

利用者の現状を正しく把握



転倒リスクが
想像より高い...

必要な項目だけ
使ってもOK!!



基準 : 80～ = 良い



4回～ = 多い



60回～ = 多い

STEP
2

利用者の変化に気づく

平常のデータ



危険度増

3月22日 (例)



体調が悪そう？

離床が増える
時間に訪室しよう

現状分析 (一例)

体調が悪い日 (寝返り増加) は
早朝の離床が増えやすい？

STEP
3

数値をもとに分析・対策

お悩みの利用者様を、眠りから改善



正常（60回）に戻す

原因例

生活サイクル、ストレス、寝具等...

対策例

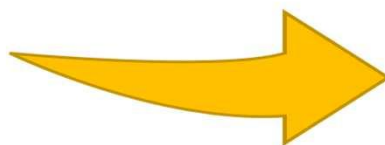
入浴、運動、寝具変更等...

STEP
4

改善の成果を実感



色々試したけど・・・
本当に改善になってる？



- ・ 眠りの質が向上
- ・ 数値で見守り
- ・ 業務負担の軽減につながる

特別養護老人ホーム様（約40床） 改善例

お悩み

- ・ 夜間に叫び出す利用者様がいる
- ・ 離床や呼び出しも多い



ご要望

- ① 呼び出しの回数を減らしたい
- ② 転倒リスクを減らしたい

特別養護老人ホーム様（約40床） 改善例

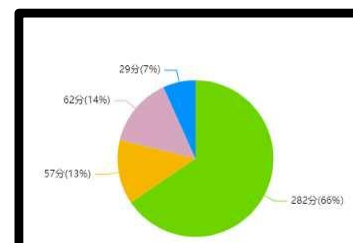
現状分析



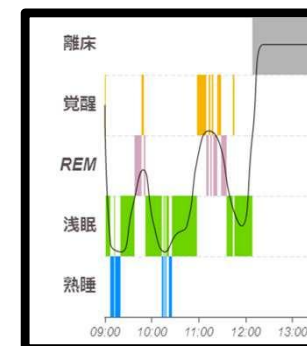
眠りの質が
良くない



寝返りが多い



熟睡（青）が
少ない



眠る時間が
遅い

分析結果

- ・よく眠れていない
- ・眠る時間が遅い
- ・寝返り回数が非常に多い

特別養護老人ホーム様（約40床） 改善例

方針

- ・ 睡眠の質を上げる
- ・ 生活サイクルを早める
- ・ 寝具が合っていない？
- ・ ストレス緩和



具体的には??

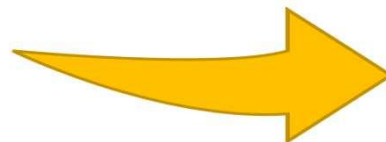
寝具の変更

食後の休憩を
早めた

入浴タイミング
を検討

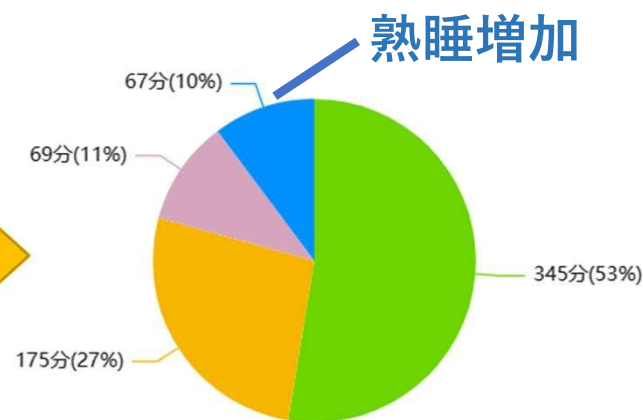
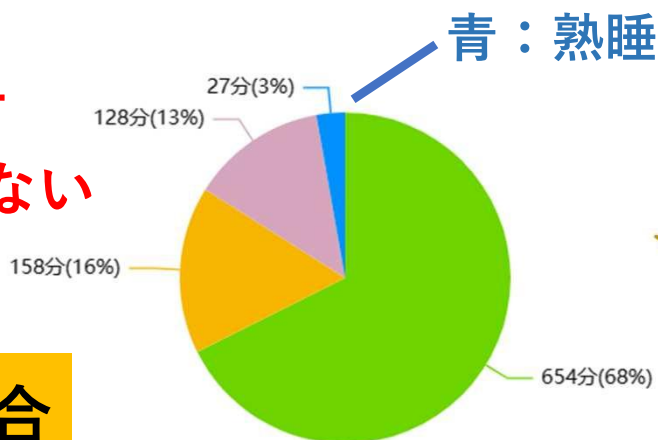
改善前後のデータの変化例（一部）

スコア80～
=良い



睡眠スコア

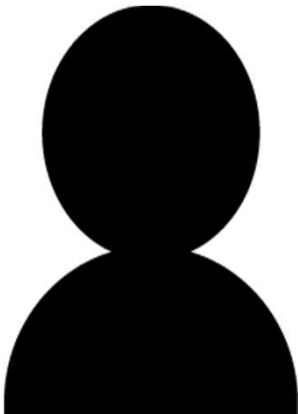
5%以下
=良くない



睡眠割合

睡眠解析データ活用の結果

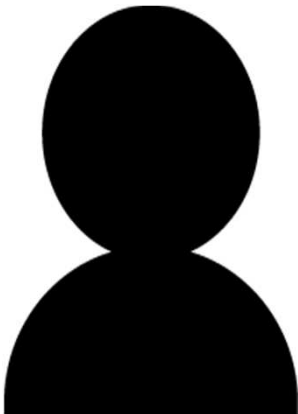
夜間の呼び出し、離床が減って安心!!



ムダな離床通知も減った!!

睡眠解析データ活用の結果

事故につながる動作が減った。
訪室が減り、時間も空いた!!



よく眠るようになった!!

睡眠解析データ活用の結果

数値を目標にでき、対策もできる。
業務のモチベーションも上がった。

原因は・・・？
眠る姿勢？

睡眠スコアを
上げるには？

睡眠解析データ活用の結果

空いた時間でもっとデータ活用中。
長年の悩みが解決!!

転倒リスクが
高い・・・

〇〇号室
■■■さん・・・